

## 名前の由来

ロボットの名前は熊本城を築いた人物、加藤清正がモデルです。  
工夫した点

このロボットはできるだけ単純な構造になるように心がけてあります。  
工夫した点をまとめると

① キャタピラの駆動車輪, 動車輪の配置

② 幅の広い車体

③ 要救助者のキャッチ機構  
の3つになります。

### キャッチ機構のアイデア

キャッチ機構のアイデアを思いついたのは、飲み終わった後のペットボトルをゴミ箱へ捨てた時でした。ゴミの重さでフタが開き、ゴミが中へ落ちると元に戻る。というアイデアを活かし、モーターを3つにまですることができました。

今回、ゴミ箱のバネの役割を果たしているのはセロハンテープです。

まとめ

セロハンテープの引張力を使ってストッパーを元の位置まで戻すことができます。

できるだけ単純な構造を心がけて作りました。実物の戦車も参考にして重心を決定しました。

